

連盟杯 トーナメント大会競技規約

(抜粋)

- 1試合7回とし、試合時間1時間45分とする。
1時間30分を越えて新しいイニングに入らない事。
(但し、表の攻撃で1時間45分を越えた場合は、裏の攻撃まで続ける。)
延長戦は行わない。同点の場合はじゃんけんにて勝敗を決める。
但し、決勝戦に限り時間無制限で7回まで試合を行う。
(同点の場合、延長9回までおこなう。9回でも、決着がつかない場合
ジャンケンで、勝敗を決める。)
- 試合開始30分前までに、メンバー表を受付に提出してください。
メンバー表未提出及びメンバーが揃わない場合は不戦敗とする。
(バックネット裏に、役員がいますのでそこへメンバー表を提出してください。)
- 4回以降10点差以上、5回以降7点差以上にてコールドゲームとする。
- アピールプレイは、監督または主将に限る。
(連盟外のチームは、メンバー表に監督、主将を明記して提出してください。)
- 金属スパイクは使用禁止とする。
- 捕手はレガースとヘルメットを着用する。
- 打者はヘルメットを着用すること。
- 試合は、9名制でDH制は使用しない。
- ボールに関しては、名古屋遊球連盟側から出します。

『暫定措置』

連盟外チームに関しましては、レガース、ヘルメットの着用に関して強制はいたしません。

審判について

- 名古屋遊球連盟 審判部で、おこないます。

雨天中止について

- 名古屋遊球連盟責任役員が、その日におこなう試合の各チーム
代表者に携帯電話に連絡いたします。